



# 8周年記念



# 若 蛙

わか  
げ  
える



第31号  
(平成17年夏号)

発行所  
高齢者総合福祉施設  
ウィローふたば  
広報委員会

瀬戸市西山町1丁目46の18  
TEL0561-87-4128(代)  
FAX0561-87-4129

## 特養の挑戦

特養総括主任

加藤 倫好

皆様の力強いご支援とご協力を頂き、ウィローふたばは本年度で創立八周年を迎えることができ、職員一同心より感謝申し上げます。

さて、介護保険法による介護事業が進展する中で、特養と呼ばれる特別養護老人ホームは、以前の「収容」というイメージを払拭しつつあります。全室個室ユニットケアという形の新型特養がその一つです。

ユニットケアは十人前後を単位に生活空間を区分けし、入所者同士のなじみの関係や固定された介護職員との信頼関係を軸とした介護方法を指します。それは、単に空間を区分けすることではなく、介護を区別する、つまり一人一人の個別的な介護や生活を実現しようというものです。

当ホームにおいては、建物・設備の構造上、様々な問題を含んではおりますが、ユニットケアの意味する個別ケアへの実現を目指し、昨年平成十六年度四月よりグループケアと称し、特養六十名、短期入所、日約二十名の入所者の皆様の生活単位を三つに分けさせていただきました。その導入にあたっては、モデルとなる近隣の他施設へ見学したり、職員間で学習と話し合いを重ねてまいりました。

一か所で行っていた食事が三か所になり、入所者の方との関係をより密接にしようとしてこれまで全ての入所者の方をお世話させていただいていた職員を、それぞれのグループに固定しました。

多くの方のご支援のもと、スタートから一年が過ぎました。今後も入所者皆様の生活支援、個別ケア、心の介護を追求し続けたいと思います。

# 特養だより

わかばグループ

## お花見



グループも新しい職員が入り、はや一ヶ月が過ぎました。天候にも恵まれた為、四月に根の鼻公園と東谷山フルーツパークへお花見に行きました。

桜の花、一枚一枚が重なり合って出来る色鮮やかな桜の樹を見るとあまりの綺麗さに、「スゴイ！」の一言で職員も入所者の方も圧倒されるばかりでした。

人々の要望に少しでも多く応えられるように、日曜日に買い物や食事に出掛ける等しています。私達は、心で喜びを感じて頂けるよう、更に一層努力していきます。

さくらグループ

## 輪投げ

暖かい日差しとさわやかな風。あまりにも暖かすぎて居眠りなんてことも…。

そんな利用者さん達に体を動かして元氣になって頂こうと思いレクリエーションの時間を使って「輪投げ」を行いました。

皆さんとても上手でびっくり！体を動かして気分もすっきり！今年度も皆様の笑顔を支に引き出せるようなレクリエーション活動を目指して頑張りますので宜しくお願いします。



ショートグループ

## 公園へお散歩



五月のある晴れた日、近くの公園まで散歩へ出かけました。久しぶりの散歩ということもあり、皆様楽しまれておりました。童心に戻ったように、ブランコをこぎ、「気持ちがいいねえ〜」と話される方もみえました。今年度は職員の顔ぶれもガラッと変わり、新たなメンバーでより良いサービスを提供していきたいと思えます。

シリーズ

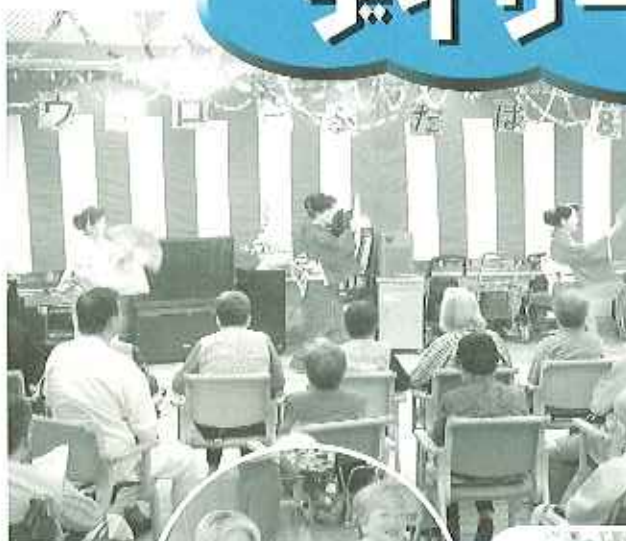
## ふたばを支える



午前六時頃、厨房からまな板の上を走る包丁の音が聞こえてきます。二六五口、早朝から夜間まで「食」でふたばの利用者さん・職員を支えているのが、㈱トーカイさんです。

「食は元氣の源」一日にたくさんの方の食事を作る中で、主任の「宮さんは熱く語ります。「流れ作業のように物を作るのではなく、家庭料理の味を目指し、一つ一つの料理に精魂込めて作りたい」と。厨房職員十名、交代勤務で今朝も早くから多くの人を支えています。

# デイサービスだより



## 8周年記念

デイサービスも早いもので八年が経ちました。今年も、去年好評だった手巻き寿司で会食を楽しみました。ネタもよく量も多かったので、皆さんとても満足されていました。

デイホールの飾りつけも利用者の方と共に楽しみながら準備し、出来上がったホールは輝かしい物になりました。また、多くのボランティアさんのご協力のおかげで、活気ある行事となりました。

なんとといっても職員が嬉しかったのは、ご利用者様の笑顔と、楽しかったよ。という一言でした。



## お茶会

四月二十八・二十九日の二日間、お茶会を行いました。

今回は、本格的なお茶道具・舞台セット・衣装を用意し、職員がお茶を点てました。

そこで職員がまず始めたのは、舞台での衣装替えとお化粧。しかも浴衣に着替えたのは男性職員。お互いに顔をおしろいで白くすると、ご利用者様から「わはははっ！」と歓声が上がりました。

本格的なお茶会が、爆笑お茶会になってしまいました。でも楽しかったですね。



## 運動レク



今回の運動レクリエーションは、チーム対抗で行いました。紐につるされたハンガーに、洗濯バサミを挟み、順に送って行くというゲームです。

各チーム「八重桜・藤」など季節にちなんだ名前を付け、気合十分に始まりました。

ところが、ハンガーが揺れるため、うまく挟めません。おまけにチーム対抗となれば、気持ちも焦ります。ある方は、洗濯バサミが「パチーン！」とどこかへ飛んで行き、探しに行くという場面もありました。皆さんの一生懸命な表情が印象的でした。

# IN 愛・地球博



瀬戸会場も素晴らしかったですよ。



マンモスラボで見事当選!



モリゾー・キッコロにも逢えました。

ケアハウス・シルバーハウジングだより



頭の体操とガーデニングが大いに痴呆の予防に役立ちそう。



効範連区いきいきサロンにて

介護支援センターだより

## 介護予防教室

七月十三日(水)午後一時  
 三十分より、効範公民館に  
 て加藤智子先生の「介護予  
 防教室」ダンベル体操」を  
 開催する予定です。お誘い  
 合わせの上ご参加ください。  
 (効範連区の方限定)  
 お申し込みはふたば支援  
 センターまで87-4130

ふたば介護支援センターでは、五月二十一日(土)に効範連区社会福祉協議会「つむぎの会」の皆様と共に、「介護予防教室」を開催しました。六十名近くの参加者と、「いつでも健やかな人生をめざして」と題する宮脇施設長の「介護予防講話」を聴き、その後「いきいき体操」では安達先生のご指導で、転倒しないための多くのヒントを頂きました。気持ちのいい汗をかきながら、楽しいひと時でした。

### 訪問看護ステーションだより



ご家族が、急用などで家を空けなければいけない時、しかも、ご本人は終末期で、普通のショートステイは入れない…でも、訪問看護のあるショートステイならば見ていただけないだろうか…そんな家族の声をききました。

訪問看護は、いつもいつでも、どんなときでも、ご本人の生活を継続しながら、医療と生活の両方を支援できないだろうか？と考えてきました。このような声に応えたく、訪問看護とショートステイが合体できたらいいな、そんな夢をえがいています。

### ヘルパーだより

訪問介護課は年間目標を持って日々の業務に取り組んでいます

- ①真心のつ上のサービスを提供する
- ②信頼関係を念頭に自立支援を促す援助
- ③常にメンバー同士が連携を取り合う

私達と一緒にヘルパーとして働きませんか？登録ヘルパー募集中です。

ご使用にならな  
い介護用品が  
あれば是非お譲り  
ください。



四月から、ヘルパーとして働くことになった伊藤洋介です。ふたば開設以来特養・デイで

計八年間働いてきましたがヘルパーは全くの新天地であり、大変な緊張の中毎日を過ごしています。皆さんから信頼されるヘルパーになれるように精進していきたいと思います。

### ナースが行なっている

## 健康法

- カイロプラクティックに行き、骨を整えてもらいます。骨を整えるのは、ただ背骨が真っ直ぐになるばかりでなく、歪みで圧迫されてた神経の滞りがなくなり、正常に神経伝達が行なわれるということ。それによって血流も良くなり、お肌もツヤツヤ？(個人差があります)
  - 毎日のラジオ体操と、腰痛体操をしっかりとやることかな。
  - 通じをいつもよく整えること。
  - アルツハイマー予防には、一日に日本酒一合飲むと良いといわれているので、風呂あがりに必ず飲んでいただきます。(でも、飲みすぎは肝臓によくありませんから)
  - 職場以外のグループと食事会をすること
  - アクトスに行つて、泳いでくること。
- (今あまり行けないので、残念ですが)

# ふたばだより

＊ふたば保育園

## 2005愛・地球博

年長児のみ瀬戸会場へ五月十七日に行きました。瀬戸市の補助を受け瀬戸市の大型バスで、ふたば、北、東、萩山の順に乗り合わせて一時間程かかって到着、すぐに愛知県館で自然保護をしながらの会場作りの様子や虫を中心とした映像を見ました。

日本館では、舞台「粒の種」を観て迫力のある演技に圧倒されながらも心に響くものがあったようで「もう一回観たい」という子どもたちの声。

お弁当を食べ、「天水皿」の前で記念写真等々、アツという間に帰る時間でした。



＊ふたば作業所

## 運動会

恒例の運動会を紹介します。五月十七日、瀬戸市体育館で行いました。写真は新種目の「綱引き」です。力いっぱい引っ張り合って皆さんの顔は真っ赤っか。いつの間にか反対を向いて引っ張っている方も。熱気が伝わったでしょうか。さあ軍配は？ どの種目にも、大きな歓声が上がりました。楽しく元気に一日を過ごすことができました。

追伸、五月二十日に、みなさまからお寄せいただいた共同募金の配分金で「送迎車ニッサンキャラバン」を整備できました。大変ありがとうございました。



＊ふたば園

## いちご狩り

尾関農園さんのご好意で、二年ぶりにいちご狩りに出掛けました。五月の快い天候と違い、例年になく暑い日になり、どの利用者も汗びっしょりでいちごを口いっぱいにしていました。利用者さんは、二つのグループに別れ、いちご摘みをする人、摘む人を応援する人とそれぞれ頑張りました。どの利用者さんの手も真っ赤になりました。いちごがどれほどおいしかったかがうかがえます。「こんなに大きいよ。真っ赤ないちごだよ。」と、わざわざ畑からいちごを見せに来る利用者さんもあります。大変楽しい思い出が出来ました。美味しいいちごありがとうございました。



# 決算欄

社会福祉法人ふたば福祉会

## 貸借対照表 平成17年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流 動 資 産	503,589,381	459,943,431	43,645,950	流 動 負 債	37,162,082	37,070,265	91,817
現 金 預 金	395,558,550	351,434,345	44,124,205	未 払 金	31,790,913	30,766,373	1,024,540
その他の現金預金	14,161,373	8,384,816	5,776,527	預 り 金	5,371,169	6,303,892	-932,723
有 価 証 券	10,000	10,000		固 定 負 債	333,819,583	356,575,373	22,755,790
未 収 金	93,651,766	99,805,977	6,154,211	設備資金借入金	281,440,000	306,310,000	-24,870,000
立 替 金		213,539	-213,539	長期運営資金借入金	21,235,000	21,505,000	-270,000
前 払 金	207,692	94,724	112,968	退職給与引当金	31,144,583	28,760,373	2,384,210
固 定 資 産	1,931,743,099	1,991,222,689	-59,479,590	負 債 の 部 合 計	370,981,665	393,645,638	-22,663,973
基 本 財 産	1,659,286,272	1,721,226,065	-61,939,793				
築 物	1,282,331,202	1,344,270,995	61,939,793				
土 地	376,955,070	376,955,070					
その他の固定資産	272,456,827	269,996,624	2,460,203				
構 築 物	7,725,767	8,919,034	-1,193,267				
車 両 運 搬 具	6,751,268	8,388,738	-1,637,470				
器具及び備品	24,461,675	33,154,945	-8,693,270				
敷 料	288,000	288,000					
その他の積立預金	76,495,534	71,765,534	4,730,000				
その他の積立預金	125,590,000	118,720,000	6,870,000				
その他の固定資産	31,144,583	28,760,373	2,384,210				
資 産 の 部 合 計	2,435,332,480	2,451,166,120	-15,833,640				

※注 1. 減価償却費の累計 1,735,367,216

## 資金収支計算書

平成16年4月1日～平成17年3月31日

(単位：円)

勘定科目	合計
<b>収 入</b>	
介護保険収入	528,847,215
利用料収入	5,571,971
借賃費収入	1,202,700
運営費収入	142,522,250
私的契約利用料収入	32,437,442
経常経費補助金収入	68,932,269
寄附金収入	971,400
雑収入	10,427,704
借入金利息補助金収入	7,042,901
受取利息配当金収入	29,811
経理区分間繰入金収入	41,554,000
経常収入計(1)	839,539,663
<b>支 出</b>	
人件費支出	536,317,190
事務費支出	92,286,385
事業費支出	96,118,831
借入金利息支出	9,888,962
経理区分間繰入金支出	41,554,000
経常支出計(2)	776,165,368
経常活動収支差額(3)=(1)-(2)	63,374,295
施設整備等補助金収入	0
施設整備等寄附金収入	0
施設整備等収入計(4)	0
固定資産取得支出	2,868,228
施設整備等支出計(5)	2,868,228
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	2,868,228
借入金元金償還補助金収入	17,173,061
積立預金取崩収入	1,534,500
その他の収入	0
財務収入計(7)	18,707,561
借入金元金償還金支出	24,870,000
積立預金積立支出	10,789,495
財務支出計(8)	35,659,495
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	16,951,934
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	43,554,133
前期末支払資金残高(12)	422,873,166
当期支払資金残高(11)+(12)	466,427,299

※社会福祉法人ふたば福祉会平成16年度収支計算書、貸借対照表及び事業報告について、  
閲覧を希望される方は、法人本部(ワルローふたば)事務所までその旨をお申し出ください。

## 事業活動収支計算書

平成16年4月1日～平成17年3月31日

(単位：円)

勘定科目	合計
<b>収 入</b>	
介護保険収入	528,847,215
利用料収入	5,571,971
借賃費収入	1,202,700
運営費収入	142,522,250
私的契約利用料収入	32,437,442
経常経費補助金収入	68,932,269
寄附金収入	971,400
雑収入	10,427,704
借入金元金償還補助金収入	17,173,061
引当金戻入収入	2,615,005
国庫補助金等特別積立金取崩額	45,960,204
事業活動収入計(1)	856,661,221
<b>支 出</b>	
人件費支出	536,317,190
事務費支出	92,286,385
事業費支出	96,118,831
減価償却費	75,822,028
事業活動支出計(2)	800,544,434
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	56,116,787
借入金利息補助金収入	7,042,901
受取利息配当金収入	29,811
経理区分間繰入金収入	41,554,000
事業活動外収入計(4)	48,626,712
借入金利息支出	9,888,962
経理区分間繰入金支出	41,554,000
事業活動外支出計(5)	51,442,962
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	-2,816,250
経常収支差額(7)=(3)+(6)	53,300,537
施設整備等補助金収入	0
施設整備等寄附金収入	0
特別収入計(8)	0
国庫補助金等特別積立金積立額	155,000
固定資産売却損・処分損(売上原価)	510,000
特別支出計(9)	665,000
特別収支差額(10)=(8)-(9)	-665,000
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	52,635,537
前期繰越活動収支差額(12)	525,849,563
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	578,485,100
その他の積立金積立額(17)	1,370,000
次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)+(16)-(17)	577,115,100

### ワイローふたばをまえて 下さっている方々

多くの方々のボランティア活動によるご協力をいただき誠にありがとうございます。紙面をかりて厚く御礼申し上げます。今後とも宜しくお願いたします。

ボランティアのみなさん

(敬称略) 日17年3月1日

日17年5月31日

### 《団体・グループ》

根っこ、給食ボランティア、理容室ルック、叶流、福ちゃん会、歩の会、效範町婦人会、つむぎ(效範ボランティアネットワーク)、ステージひめ、ハロハロ、ほほえみの会、椿会(大正琴)、ひまわりコーラス

### 《個人》

佐久間綾子、中山繁

### 退職者挨拶



長い間大変お世話になりました。ありがとうございます。

特別養護老人ホーム  
機能訓練指導員

永田さゆり

四年三ヶ月という短い期間でしたが、いろいろな部署でたくさん経験させていただきました。

私のことを孫のようにかわいがって下さった利用者の皆様にお礼申し上げます。残念ながら寿

の報告ではないのですが、私の新たなスタートを応援して下さい。本当にありがとうございます。

ヘルパーステーション

サービス提供責任者

近藤美智子

### 新人紹介



六月一日よりお世話になっています。が、緊張と不安で一杯です。しかし、「初心忘れず」の気持ちには、ずっと持ち続けていきたいです。

特別養護老人ホーム

看護師 藤田純子



### 特養入所に関するご相談

- どんな方が入所できるかわからない。
- 入所の中し込み方法がわからない。
- 入所後の生活は？費用はどれくらい？
- 今すぐではないけれど、将来が不安…。

などなど

特別養護老人ホームへの入所に関するお問い合わせ・ご相談は左記担当まで、一度お電話ください。

担当/加納・鈴木・服部

受付時間/

平日九時から十八時まで

### 編集後記

本無月。梅雨明けが待ち遠しい日々。

「自然の叡智」をテーマにした愛・地球博も折り返し地点を過ぎました。皆さんの声をお聴きし、参加する万博が素晴らしいように、ふたばでも参加していただく福祉を心がけていきたいと思えます。